



EB-1925W EB-1915

セットアップガイド



	- 目次 -
同梱品の確認・・・・・	2
説明書の構成・・・・・	3
設置しよう・・・・・	4
USB ケーブルで接続して投写しよう …	6
コンピューターケーブルで接続して投写し。	よう8
ビデオ機器と接続して投写しよう	9
投写映像を調整するには	10
投写中の操作・・・・・	12
インジケーターの見方・・・・・	13
ネットワークを使った接続	14
無線 LAN ユニット (オプション品)の取り付	け … 15
便利な機能	16



同梱品の確認

下記のチェックリストをご覧になり、同梱品を確認してください。 万一、不足や不良がありましたら、お手数ですがお買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

□プロジェクター本体



□電源ケーブル(日本国内専用 約 3m)





□コンピューターケーブル (約1.8m)



□ USB ケーブル (約 3m)



□パスワードプロテクトシール※







※ お買い上げ時はパスワード が設定されていません。パ スワードプロテクトの設定 後、本体に貼付します。





50

ドキュメント類

□安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内
 □ Document CD-ROM
 □お客様情報 + 正式保証書発行カード
 □返信用封筒

2 説明書の構成

本機には次の説明書が添付されています。以下の順番でお読みください。

本機を安全に正しくお使いいただくために、添付のマニュアルをよくお読みください。 不明な点をいつでも解決できるように、その後はすぐに見られる場所に大切に保存し てください。





3



『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』

本機を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサー ビスのご案内が記載されています。本機をお使いいただく前に 必ずご覧ください。

『セットアップガイド』(本書)

本機を使い始めるまでの準備(同梱品の確認・設置・コンピュー ターやビデオ機器との接続)と投写開始時の基本操作について 記載しています。

[Document CD-ROM]

以下の説明書が収録されています。

- ・『取扱説明書』(PDF) 便利な機能、環境設定メニューの使い方、困ったときの対処 方法、お手入れの方法などについて記載しています。
- ・『プロジェクター活用ガイド (EB-1925W/1915)』(PDF) 添付のEPSON Projector Software for Meeting & Presentation CD-ROM に収録されているアプリケーション ソフトや、本機に搭載されている機能を使って、会議やプレ ゼンテーションを効果的に行う方法を説明しています。

・『EasyMP Monitor 操作ガイド』(PDF)

添付の EPSON Projector Software for Meeting & Presentation CD-ROM に収録されている「EasyMP Monitor」の使い方を記載しています。

※Document CD-ROMには、PDF版の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』と『セットアップガイド』も収録されています。

● Document CD-ROM 内の説明書の見方●

コンピューターの電源を入れ、CD-ROM ドライブに Document CD-ROM をセット します。

Document CD-ROMに収録されている PDF マニュアルのバージョンは PDF1.4 です。 この PDF マニュアルをご覧いただくには Adobe Reader が必要です。



スクリーンに映像が最適な大きさで映るように設置してください。

本機のレンズからスクリーンまでの距離により映像のサイズが変わります。図中の値は、ズームを最大にしたときの最短投写距離の目安です。ズームの状態や設置条件により値が変わります。カッコ内の値はレンズ中心からスクリーン下端までの距離です。 投写距離の詳細値 ● 『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」

EB-1925W





本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口を ふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



注意 本機を縦置きや下向きの状態で 投写しないでください。故障の 原因となります。

スクリーンに対して本機を30度より斜めに設置 すると投写映像を正しく補正できません。



4 USB ケーブルで接続して投写しよう

本機は同梱のUSBケーブルでWindows 搭載のコンピューターと接続してコンピュー ターの映像を投写できます。この機能をUSBディスプレーと呼びます。オーディオケー ブルを接続しなくても音声が出力され、手軽で簡単に使えるので内部の会議やプレゼン テーションに向いています。

USB ディスプレーは、以下の条件を満たすコンピューターで動作します。 OS: Windows 2000 SP4/Windows XP/Windows XP SP1 以降 /Windows Vista/Windows Vista SP1

OS: Windows 2000 SP4/Windows XP/Windows XP SP1以降 /Windows Vista SP1 CPU: Mobile Pentium III 1.2GHz 以上(推奨 Pentium M 1.6GHz 以上) メモリー容量: 256MB 以上(推奨 512MB 以上) ハードディスク空き容量: 20MB 以上 ディスプレー: XGA(1024x768) 以上の解像度 16 ビットカラー以上の表示色 約 32000 色の表示色



●終了のしかた●

USB ディスプレーを終了するときは、USB ケーブルをプロジェクターから抜きます。 コンピューターで「外部デバイスの取り外し」を行う必要はありません。



万一、投写されないときには

「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display Vx.x」をクリックします。

自動的にインストールされないときには 「マイコンピュータ]-「EPSON_PJ_UD]-「EMP_UDSE.EXE」 をダブルクリックします。

コンピューター画面に表示されているマウスカーソルがちらつくときには

「すべてのプログラム」-「EPSON Projector」-「EPSON USB Display」-「EPSON USB Display」 Vx.xの設定」で、レイヤードウインドウの転送のチェックボックスを外します。

Windows 2000 でエラーメッセージが表示されるとき

Windows 2000 搭載のコンピューターをユーザー権限でお使いのときは、インストール時に Windows のエラーメッセージが表示されインストールできないことがあります。この場合は、 Windows をアップデートして最新の状態にしてから再度、接続し直してください。

ドライバーをアンインストールするには

「スタートメニュー」-「コントロールパネル」-「プログラムの追加と削除」を行います。

DirectX の一部の機能を使っているアプリケーションは、正しく表示できない場合があります。



■ノートタイプや液晶一体型コンピューターの場合

▶ スクリーン左下に「コンピューター 1」(コンピューター 2 入力端子に接続 したときは「コンピューター 2」)以外 の入力ソース名が表示されている場合 入力ソースを「コンピューター1」(コ

スパノースを「コノヒューター 1」(コ ンピューター 2 入力端子に接続した ときは「コンピューター 2」)に切り 替えます。

操作パネルの場合 リモコンの場合



► スクリーン左下に「コンピューター1」(コン ピューター2入力端子に接続したときは「コン ピューター2」)と表示されている場合

コンピューター側で映像信号の出力先を切り替 えます。 (・コンピューターの『取扱説明書』 切り替え後、しばらくすると投写されます。

出力切り替えの一例				
エプソン	<u>Fn</u> + <u>F8</u>	東芝	Fn + F5	
NEC		lenovo/IBM		
松下	(Fn) + (F3)	SONY		
SOTEC		DELL	(Fn) + (F8)	
HP	Fn + F4	富士通	(Fn) + (F10)	
Macintosh	ミラーリング	の設定、ま	たはディスプ	
	レーの検出を行う。OSによっては、			
(E2)で切り替えることができます。				



コンピューターによっては、次のように出 力切り替えのキー操作を行うたびに表示状 態が変わるものもあります。



■ビデオ機器の場合

ビデオ機器の場合は、再生状態に してから 🛗 を押します。

操作パネルの場合

リモコンの場合



7 投写映像を調整するには

●投写映像の自動補正(自動タテヨコ補正)●

以下の範囲では、投写映像が自動で補正されます。

(上下左右の組み合わせによっては、補正の精度が下がることがあります。)



※ 図の範囲を越えると、投写映像が正しく 補正されません。手動で補正してください。

本機を移動したり、傾けてから約 2 秒間静止すると、調整用の画面が表示され投写映像 が補正されます。



●投写映像の手動補正●

■台形ゆがみの補正(タテヨコ補正)

本機の傾斜角度が上下に約45°、左右に約30°までであれば補正できます。



・台形補正は環境設定メニューでも調整できます。 ● 『取扱説明書』「設定メニュー」 ITTZ→F・「Quick Corner」で投写映像の4つのコーナーを個別に補正することもできます。 ● 『取扱説明書』「Quick Corner で投写映像のゆがみを補正する」

・ 🕃 または (い)を同時に1秒以上押すと、補正値がそれぞれ初期値に戻ります。





投写中の操作

●別の機器の映像に切り替えるには●



映像信号が入力されていない入力端子は飛び越します。



●電源を切り終了する●

- (1) 接続している機器の電源を切ります。
- ② リモコンまたは操作パネルの (1)を 2回押します。
- 「ピッピッ」と鳴ったら、電源ケーブ ルを抜きます。

ダイレクトシャットダウンに対応していますので、会議室など電
 源を集中管理している場所では、
 を押さずに電源ケーブルを抜いたり、ブレーカーを落として電源を切ってもかまいません。

※終了後すぐに電源を入れ直したときは、投写までの時間が通常より長くなります。

9 インジケーターの見方





インジケーターの見方の詳細や、インジ ケーターを見てもトラブルの原因がわから ないときは (一『取扱説明書』「故障かな と思ったら」

■ : 点灯
 ■ : 点滅
 □ : 消灯

正常動作時の 🕛 インジケーターの状態

オレンジ	スタンバイ
<mark>ا</mark>	しのを押すと投写を開始します。
禄	ウォームアップ中
ل ل	じ を押しても無効になります (約30秒)。
緑	投写中
□ ()	通常動作中です。

■ 異常 / 警告時のインジケーターの状態

赤 赤 赤 回 部部 部 し	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼し	
赤 赤 ■ 次 迷 む	ファン異常 センサー異常	てください。	
赤 赤 ■ 次 】 し	内部高温異常 約5分間そのままの状態で待ち、電 源プラグをコンセントから抜きます。	次の2点を確認してください。 ・ 廃際に 30 第1 ているときけ場所を移動します	
赤 オレンジ 一回 卒 追う し	高温警告	 エアフィルターの掃除または交換をします。 	
்க க ப	ランブ異常 / ランプ点灯失敗	 次の2点を確認してください。 ランプを取り出しランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または本書裏表紙の連絡先にご相談ください。 エアフィルターを掃除します。 	
オレンジ ロ (10) し	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。 このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれ があります。	
赤 赤 赤 (回) (二〇) (二〇)	オートアイリス異常 電源系異常(バラスト)	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼し てください。	

※上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜きお買い上げの販売店 または本書裏表紙に記載の連絡先に修理を依頼してください。

10 ネットワークを使った接続

プロジェクターをネットワークに接続すると、効率的に会議やプレゼンテーションが行えます。

● EasyMP Network Projection を使って接続●

EasyMP Network Projection は、同梱のソフトウエア CD-ROM からインストール してお使いください。

マニュアルモード

マニュアルモードは既存のネットワークシステムに接続する方法です。 ●『プロジェクター活用ガイド (EB-1925W/1915)』「EasyMP Network Projection で接続する」



■かんたんモード (オプション品の無線 LAN ユニット装着時のみ)

かんたんモードは複雑なネットワークの設定をすることなくプロジェクターとコンピュー ターを無線 LAN 接続する方法です。●オプション品の『取扱説明書』



●クイックワイヤレスで接続●

オプション品のクイックワイヤレス用 USB キーを使うと、簡単にプロジェクターと コンピューターを接続できます。(Windowsのみ対応) ●オプション品の『取扱説明書』



● Windows Vistaの「ネットワークプロジェクタへの接続」を使って接続●
 本機は Windows Vistaのネットワークプロジェクタ機能に対応しています。接続方法は ● 『取扱説明書』「ネットワークプロジェクタについて」



EasyMP Network Projection の「かんたんモード」やクイックワイヤレスでプロジェクター とコンピューターを無線 LAN 接続するときは、オプション品の無線 LAN ユニット (ELPAP03) を本機に取り付けてください。







他にも便利な機能を搭載しています。詳細は Document CD-ROM の『取扱説明書』、『プロジェクター 活用ガイド (EB-1925W/1915)』をご覧ください。

修理に関するお問い合わせ、出張修理、保守契約のお申し込み先

エプソンサービスコールセンター

050-3155-8600 【受付時間】月~金曜日9:00~17:30(祝日・弊社指定休日を除く) ※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)511-2949までお電話ください。

製品に関するご質問、ご相談

プロジェクターインフォメーションセンター

050-3155-7010 【受付時間】月~金曜日 9:00~20:00(祝日・弊社指定休日を除く) 土 曜 日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

※上記電話番号をご利用できない場合は、(042)503-1969 までお電話ください。

Printed in China XX.XX-XA(G04)